

# 令和5年（2023年）度行政評価シート

令和 5 年 8 月 10 日

|     |             |
|-----|-------------|
| 評価者 | 共生共創部長 服部基己 |
|-----|-------------|

## ○ 施策の概要

|            |  |          |       |                   |
|------------|--|----------|-------|-------------------|
| 総合計画上の位置付け | 分野   | 2-(2) 文化 | 施策の方針 | 2-(2)-①文化活動の支援・促進 |
| 目標とするまちの姿  | 鎌倉のまちがこれまで歩んできたそれぞれの時代の文化を学び、そして触れることのできる環境が整っています。市民が質の高い文化に触れ、また、文化芸術活動の推進が図られることで、市民等の自主的な文化芸術活動が日常的に展開され、新たな文化の創造・発信が常に行われています。  |          |       |                   |
| 主な取組       | <p>(1)アートマネジメントの充実<br/>より多くの市民が質の高い芸術に触れる機会を提供するため、芸術文化に関する情報を収集します。また、文化施策の研究と検討、企画立案を行います。</p> <p>(2)参加・鑑賞機会と場の提供<br/>多くの市民が鎌倉の特有の文化に気軽に触れるため、芸術文化振興の拠点となる市の施設が適正に維持・管理されるとともに、文化の質的向上と豊かな市民生活に寄与する文化事業を実施し、市民の文化活動への参加・鑑賞や場の提供を行います。</p> <p>(3)文化・芸術活動の発信<br/>鎌倉ゆかりの文化芸術の功績、資料等を広く市民等へ知らせるとともに、後世に伝えます。</p> |          |       |                   |

## 1. 前年度（評価対象年度）の当該施策の目標

### 共生共創部

|   |
|---|
| 鎌倉芸術祭と鎌倉市民文化祭の合流に関する有益性等について、関係者と協議を行い合意を図る。<br>鎌倉文学館の大規模修繕について、庁内関係課で組織する工法検討委員会において今後の修繕方法を決定し、設計業務を実施する。 |
|---|

## 2. 投入コスト

|      | 令和2年度   | 令和3年度   | 令和4年度   | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
|------|---------|---------|---------|-------|-------|-------|
| 事業費  | 517,483 | 460,190 | 544,938 |       |       |       |
| 人件費  | 60,929  | 58,766  | 62,260  |       |       |       |
| 総事業費 | 578,412 | 518,956 | 607,198 | 0     | 0     | 0     |

## 3. 施策の方針にひもづく事務事業とその評価結果

| 重点事業 | 整理番号  | 事業名             | 法定受託事務 | 事業費(千円) | 人件費(千円) | 総事業費(千円) | 事業評価 | 貢献度 | 最終評価 |
|------|-------|-----------------|--------|---------|---------|----------|------|-----|------|
|      | 共生-22 | 文化行政推進事業        |        | 15,111  | 24,088  | 39,199   | 現状維持 | A   | 現状維持 |
|      | 共生-23 | 川喜多映画記念館等管理運営事業 |        | 39,282  | 6,077   | 45,359   | 現状維持 | A   | 現状維持 |
|      | 共生-24 | 鎌倉芸術館管理運営事業     |        | 284,972 | 8,766   | 293,738  | 現状維持 | A   | 現状維持 |
| 重    | 共生-25 | 鎌倉芸術館大規模修繕等事業   |        | 53,635  | 3,038   | 56,673   | 現状維持 | A   | 現状維持 |
|      | 共生-26 | 美術館建設準備事業       |        | 4,943   | 760     | 5,703    | 現状維持 | B   | 現状維持 |
|      | 共生-27 | 鏑木清方記念美術館管理運営事業 |        | 48,796  | 6,077   | 54,873   | 現状維持 | A   | 現状維持 |
|      | 共生-28 | 文学館管理運営事業       |        | 76,199  | 6,077   | 82,276   | 現状維持 | A   | 現状維持 |
| 重    | 共生-29 | 文学館大規模修繕事業      |        | 22,000  | 7,377   | 29,377   | 拡充   | A   | 拡充   |

#### 4. 評価対象年度の主な実施内容

##### 共生共創部

・市内小中学校で鎌倉にゆかりのある文化人・芸術家等による出前授業を実施したほか、子どもたちの文化芸術活動に対する意欲を高め、その活動を支援するため、文化芸術の分野で優れた成績を収めた子どもたちの表彰を実施した。

・旧和辻邸において、市内を活動拠点としている若手アーティストの作品展示を実施し、文化芸術活動に関する支援を図るとともに、市民が文化芸術に触れる機会を創出した。

・市内に住居とアトリエを構えた彫刻家高田博厚の功績を広く市民に伝え、本市における文化芸術の質的向上を図るため、鎌倉芸術館ギャラリーにて、没後35年展覧会を開催した。

・市民の文化芸術活動の発表とその鑑賞の場を提供し、鎌倉の文化の質的向上と豊かな市民生活を創造するため、市の主催により、市民及び鎌倉市文化協会からの推薦者によって構成される鎌倉市民文化祭企画運営委員会が企画・運営を担う「市民文化祭」を開催した。

・老朽化が進む鎌倉文学館の施設・設備機能を維持し、来館者の安全を確保するとともに、歴史的な建造物の恒久的な保存を図るため、鎌倉文学館の大規模改修に向けた基本設計業務に着手した。

##### ※実施できなかった事業とその理由

#### 5. 成果指標

| 成果指標① |        | 「文化活動が活発であり、新たな文化の創造・発信を行っているまち」と感じている市民の割合 |       |        |        |       | 出典    | 市民アンケート調査 |    |    |
|-------|--------|---|-------|--------|--------|-------|-------|-----------|----|----|
| 初期待値  | 令和2年1月 | 年次  | 令和2年度 | 令和3年度  | 令和4年度  | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度     | 単位 | 備考 |
| 63.2  | 目標値    |   | 64.0  | 65.0   | 66.0   | 67.0  | 68.0  | 69.0      |    |    |
|       | 実績値    |   | 未実施   | 70.9   | 71.5   |       |       |           |    |    |
|       | 達成率    |   | —     | 109.1% | 108.3% |       |       |           | %  |    |

  

| 成果指標② |                | 鎌倉市民文化祭観覧者の満足度 |       |       |        |       | 出典    | 所管課調べ |    |  |
|-------|----------------|----------------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|----|--|
| 初期待値  | 令和2年度アンケート実施予定 | 年次             | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度  | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 | 単位 | 備考   |
| 95.5  | 目標値            |                | —     | —     | 90.0   | 91.0  | 92.0  | 93.0  |    | 中展における満足度。新型コロナウイルス感染症感染拡大により、令和2年度全面中止、令和3年度一部中止のため、調査未実施 |
|       | 実績値            |                | 未実施   | 未実施   | 95.5   |       |       |       |    |  |
|       | 達成率            |                | —     | —     | 106.1% |       |       |       | %  |  |

#### 6. 「施策の方針の成果指標」の達成状況等を踏まえた施策の達成状況の分析

##### 共生共創部

・市民の文化芸術活動の発表とその鑑賞の場を提供するため「市民文化祭」を開催したことや指定管理者制度による文化施設の管理運営を行ったことで、成果指標の目標値を上回っており、市民の文化活動への支援・促進に寄与している。

#### 7. 主な実施内容と施策の達成状況の分析を踏まえた評価

※主な実施内容と目標とするまちの姿の関係(達成状況とその理由)

「施策の方針にひもづく事務事業とその評価結果」における貢献度の分析

##### 共生共創部

・市民文化祭等により市民へ文化芸術活動の機会の提供や支援を行ったほか、伝統文化伝承事業や鎌倉こども能等を実施することにより、次世代を担う子どもたちへ本物の芸術文化や伝統文化に触れる機会を提供するなど、世代を問わず市民の芸術文化活動の質的向上に寄与した。

- ・各文化施設の管理運営に関しては、指定管理者の専門性を活かすことで、鎌倉芸術館では芸術文化活動の場を提供し、他の3館では、より多くの市民に地域の歴史・文化に触れる機会を創出しており、文化の支援及び推進に寄与した。
- ・美術館の建設にあたっては、建設適地の確保、費用の面から、(仮称)鎌倉美術館の建設が難しい状況となっており、収蔵する美術品の市民等への鑑賞機会を提供する必要がある。
- ・鎌倉芸術館及び鎌倉文学館の大規模修繕に関しては、老朽化が進み不具合が生じている箇所を計画的に修繕することで、利用者の安全かつ快適な施設利用の実現に寄与した。

## 8. 今後の方向性

### 共生共創部

- ・市民が質の高い文化に触れるため、文化芸術に関する情報や活動・交流の場を引き続き提供していく。
- ・新たな文化の創造・発信が行われるよう、市民の文化芸術活動が日常的かつ主体的に展開される拠点づくりを進め、将来に向けて、新たな文化芸術活動の担い手等の発見と発掘に努める。

## 9. 今年度(評価年度)の目標

### 共生共創部

- ・引き続き、所管する文化施設を指定管理制度により効果的かつ効率的に管理運営する。
- ・鎌倉芸術祭と鎌倉市民文化祭の融合に関する有益性等について、関係者と協議を行い合意を図る。
- ・鎌倉文学館の大規模修繕については、計画通りに再開館できるよう着実に事業を進める。
- ・市民の文化芸術活動を促進するため、文化芸術活動の機会の提供や支援に取り組むほか、次世代を担う子どもたちに向けて、本物の芸術文化や伝統文化に触れる機会を提供する。